



がつ 1月 ほけんだより



あけましておめでとうございます。今年もよろしくおねがいいたします。年末年始は、子どもが飾り物やプレゼントに接する機会が多い時期です。小さな子どもは様々なものに興味を示しますが、口に入れると誤飲や窒息の危険があります。以下のポイントに注意して、楽しい時間を安全に過ごしましょう。

飾り物や玩具の誤飲に注意！



・玩具の場合、子どもの年齢や発達にあっているかを確認して使いましょう。
また、日本玩具協会のSTマークも参考にしましょう。

・年長のきょうだいの玩具の取扱いにも注意しましょう。

・もしもの時に備えて、応急手当の方法を確認しておきましょう。
こども家庭庁「こどもの事故防止ハンドブック」の「応急手当方法」「異物を飲み込み喉に詰まってしまった時」や「誤飲対処早見表」をご参照ください。

こども家庭庁
もしもの時の「応急手当方法」ほか
<https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety-actions/handbook/content-7/>



冬のスキンケアのポイント

冬は一年で最も空気が乾燥し、肌や爪も乾燥しやすくなります。乾燥肌は空気の乾燥や保湿ケアの不足、寒さや摩擦などの外部刺激によっても起こります。エアコンによる空調も乾燥肌への影響が大きいです。

子どもは大人に比べると皮脂腺の発達や皮膚の水分保持機能が未熟なため、乾燥肌になりやすく保湿ケアが欠かせません。カサカサしていると感じたらそのままにせず、保湿剤でケアをしましょう。ただし、保湿剤を塗ってもカサカサが続くときは、早めに小児科や皮膚科を受診しましょう。

